

NPO 法人 やまぼうし自然学校 ニュースレター

2012年度 秋号

震災から一年半。被災地の日も早い復興を祈りながら、
一緒に、これからの生き方、暮らし方を見つめていきましょう。



海は森の友達！この貝殻、いい音がある筈になるよ！ (海を知らうキャンピングにて)

代表理事よりご挨拶**



加々美貴代（がみちゃん）

久しぶりに映画を観た。どちらも心に響く、しみじみとした作品。
在来作物と人の生活を描いた「よみがえりのレシピ」。高校生と森の
名手の聞き書きの様子を描いた「森聞き」。普通の人々の何気ない言
葉に重みがある。「焼畑のカブ作りを50年やってきたが、たった50
回しかやってない」、「先祖が守ってきた種を自分の代で絶やすわけにはいかない」、「生き
るというのは、好き嫌いじゃない」、「森の仕事は空間を扱う仕事」。今の私たちは、自分の
ことだけを考えて生きている。改めて、「先祖からのつながり」、「子孫へつなぐ」という事
の大切さと、暖かさを感じた。人として「謙虚に生きる」ことを改めて考えさせられた。

発行：特定非営利活動法人 やまぼうし自然学校
住所：〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-5751
TEL：0268-74-2735 FAX：0268-74-2795
Email：info@yamaboushi.org URL：http://yamaboushi.org

9・10・11月の実施事業

■事務局

チーム腹時計（9月10日、10月10日、11月10日）、森林審議会（9月11日、
12日）、信州発アウトドア&ネイチャーフェスタ実行委員会（9月11日、12日、10
月18日～21日）、CONE 指導者委員会（9月14日、10月12日、11月9日）、理
事会（9月16日）、森林ボランティア・NPO 連携推進会議（9月18日、10月5日、
6日）、長野県環境基本計画策定委員会（9月18日）、信州エコ大賞表彰式（9月21日）、
上田広域連合会議、長野県観光戦略会議（9月25日）、CONE インストラクター養成会
（9月28日～30日）、自然体験活動指導者養成研修（9月29日）、新制度養成会（10
月6日～8日）、JON ミーティング（10月17日、18日）、CONE トレーナー養成会（11
月3日、4日）、リラクオーレマルシェ出店（11月4日）、水源の森林づくりと地域づ
くりシンポジウム（11月6日）、つるおか森の保育フォーラム2012（11月18日）、
CONE リーダー養成会（11月28日）

■森を楽しむ講座（東京）・やまぼうしインタープリター養成講座（長野）

森を楽しむ講座・森林インストラクター受験コース（9月8日、9日、10月13日、
14日）、森を楽しむ講座・森めぐりコース（9月20日、11月15日）、森を楽しむ講
座・やまぼうしインタープリター養成コース（9月8日）、やまぼうしインタープリター
養成講座（9月23日、26日、11月14日、18日）

■体験学習

明治学院大学（9月3日）、流山市立東深井中（9月5日、7日）、品川区立日野学園（9
月10日、11日）、大田区立入新井第四小（9月14日）、長野県上田養護学校（9月
14日、11月3日、4日）、大田区立おなづか小（9月16日）、品川区立荏原第一中（9
月18日）、葛飾区立双葉中（9月19日）、品川区立荏原第五中（9月19日、20日）、
品川区立富士見台中（9月24日、25日）、葛飾区立高砂中（9月26日）、敬和学園高
（9月27日）、上田市すがだいら保育園、大田区立入新井第二小（10月11日）、ノ
ートルダム清心女子大学附属小、川崎市栗木台小（10月12日）、新宿区立市谷小（10月
16日）、北本市立北本中（10月17日～19日）、大田区立矢口小（10月22日）、北
本市立宮内中（10月24日、26日）、世田谷区立京西小（10月25日）、我孫子市立
我孫子中（10月26日）、上田市立傍陽小（10月27日）

■森でモリモリ遊び隊/フォレストキッズ

秋の遊び隊キャンプ（9月1日、2日 遊び隊）、トトロの森（10月6日 フォレスト
キッズ）、遊び隊まつり（10月6日 遊び隊）、智光山公園（10月27日 フォレスト
キッズ）、秋の森遊び（11月11日 遊び隊）、クマさん農場（11月24日 フォレス
トキッズ）

■イベント

東京）、遊び隊まつり（10月6日 長野）炭焼き&窯ピザづくり（10月13日 長野）、
キノコ狩り&キノコ料理三昧（10月14日 長野）、森のカゴ編み（11月3日 長野）、
森あちよびクラブ（11月11日 長野）、国分寺崖線自然観察会（11月18日 東京）、

山の子たちの海を知ろうキャンプ（11月23日～25日 長野）

■委託

小諸市立坂の上小 親子レク（9月1日 長野）、黒川青少年野外活動センターネイチャーボランティア（9月2日、30日、11月4日 東京）、霧ヶ峰植生調査（9月3日、4日、10日、11日 長野）、神奈川シニア自然大学（9月11日、12日、25日、10月2日、3日、9日、10日、23日、24日、11月6日、7日、19日、20日、21日、25日 東京）、丸子北中コスモス大学（9月13日 長野）、上田市教育委員会野外活動指導者養成講座（9月15日 長野）、小諸ミズオオバコ保全会議（9月23日、28日、11月9日、25日 長野）、中部森林管理局 職員研修（9月27日 長野）、上田市森林整備課 森の学校（9月29日 長野）、ハミングツアー 根子岳四阿山縦走（10月6日 長野）、長和町保健課 親子ふれあい教室（10月12日 長野）、黒川親子自然観察会（10月14日 東京）、シニア大学公開講座（10月16日、11月25日 東京）、緑の基金指導者養成講座（10月23日 長野）、CONE キッズフェスタ（10月27日 東京）、真田自治センター 四阿山登山道整備（10月29日 長野）、筑波大学被災地支援（11月11日 長野）、つなげようとどけようコンサート クラフト指導（11月11日 長野）、日立ソリューションズ ウッドパッチワーク（11月17日 東京）、国分寺崖線自然観察会（11月18日 東京）

フォトコンテスト 優秀賞！

デジカメ選手権で、優秀賞をいただきました。今年も大人気だった「森あちよびクラブ」の1コマです。来年も、素敵なお大冒険と笑顔にたくさん会えますように。



『「すごいもの見つけた！」の声に、「何を見つけたの？」「どこ？行きたい！」と子どもたちは、森の中へずんずん進んでいきます。木が横に倒れていてもひょいっとまたぎ、ぬかるみも難なくクリア。沢の横を器用に歩く、たくましい探検隊。』

目的の場所には、長くてぬるぬるしたものがたくさん。遠くで見守る子、恐る恐る触る子、迷わずつかむ子。辺りを見回すと、最後の力を振り絞って産んだと思われる、ガマガエルの死体も発見。「すごいね～」「頑張ったんだね～」。

ワクワクドキドキの探検、その後で見つけた小さな命。ちびっこ探検隊が森の中の「命の循環」に少し寄り添えた、素敵な時間でした。』（発表原稿より抜粋）

やまぼうしに集う女性の皆さんへ

今振り返ると、私がやまぼうし自然学校に関わるようになって15年が過ぎました。その間に出産、子育てを並行してきましたので、同僚の皆さんの大変な理解のもと、時間的に可能な仕事を担当させていただきました。子どもたちは3歳までは自分で育て、一緒に時間を大切にしたい。同時に、やまぼうし自然学校の基盤を整えて地元に自然体験活動の拠点を固めたい。どちらも続けたいという気持ちだけでした。



子どもをクーハン（新生児を寝かしつけたり、運んだりするための籠）に入れて出勤し、事務所のテーブルに寝かせて業務を行ったり、通勤途中の真田町の保育園に一時保育に預けて出勤した時期もありました。子どもがやまぼうしのイベントに参加できる年になってからは、家族で楽しむ時間もできました。やまぼうし10周年イベントではちょうど誕生日だった長女が、その夜サプライズのバースデーケーキで皆さんにお祝いしてもらいました。翌日は自然体験の森に家族で植樹しました。子どもたちの名前を付けた木は順調に成長しています。この頃、自然体験の森で遊んでいた次女が、その木を見て「なんでこんな名前がついているの？」とスタッフに尋ねたそうです。子どもも木と共に成長していく将来を考えると、本当に楽しみです。

ちなみに夫は、森林インストラクター養成講座の受講生となり、3年かけて合格。講座の森林整備で講師をさせていただいたこともありました。良き理解者の夫には大変感謝しています。

私の場合プライベートを勝手に持ち込んで、迷惑を顧みずの面が多々あるのですが、職員、会員の皆さんに、子どもたちをかわいがっていただいたからこそ貴重な関係を作ってくれたのかなと思います。未婚のスタッフに“保母さんのような家族を持つことが夢です！”と言ってもらったことがあります。私も皆さんにそうしてもらいたい、いつも思っています。現在に至るまで、職員も入れ替わりタチカワリ…



ですが、なぜか今は女性スタッフが中心のやまぼうし。適齢期のメンバーですので、徐々に結婚の波が寄せて来ているようです。スタッフそれぞれの人生ですし、生活スタイルもいろいろですが、やまぼうしに繋がった生活が続く楽しさを是非繰り広げてもらいたいと思っています。自然の豊かさを共有する、そして家族で幸せを感じる。女性ですので一定の期間は主婦業が優先の方が充実円満だと思います。その間、業務はその時の

スタッフでシェアする。そんなスタイルがやまぼうしにできればと思っています。私にとってやまぼうしは、幸せな生活を確認する場所。日本一幸せな自然学校にしましょう。そして菅平地域においても、住民の皆さんがちょっと寄って行こうかな、という居心地の良い場所にしたいですね。



東京支部イベントレポート

国分寺自然観察会（12. 11. 18）

国分寺崖線シリーズの第4弾として、今回は秋の武蔵野を歩きながら野川の源流や国分寺跡を訪ねました。



文・湯浅 康弘

前日が荒天で、直前のキャンセルが出るなど、催行が心配された今回のイベント。しかし天気予報通りに朝から晴れ間が見え、参加者が集まる頃にはすっかり陽差したっぷりの好天に恵まれました。秋の国分寺を散策し、始まった紅葉やたくさんの木の実で秋を満喫しました。集合は国分寺駅。今回は集まった順にチームを作って出発しました。



まずは野川の源流の一つがある日立中央研究所です。ここは春と秋に1日ずつしか庭園を開放しません。近隣の方々の他に、団体客がバスで10台以上やって来るため、遊歩道は予想以上の混雑でした。入場と同時に、混雑していない源泉を目指します。崖線からの湧水が、野川の源流になっていることを見ていただきました。庭園内が次第に混み合ってきたため樹木説明などは割愛し、次の姿見の池へと移動しました。ここでは名前の歴史的な由来と水辺の植物や鳥を観察し、どんぐり拾いも楽しんで頂きました。



続いて国分寺の歴史探訪を。東山道武蔵道、奈良時代中期に、こんな幅の広い舗装道路があったことに驚きます。お弁当タイムはシラカシのどんぐりの絨毯の上でした。

午後からは当時日本一の広さを誇った国分寺の僧寺跡を巡りながら奈良時代の人々に想いを馳せました。崖線からの湧水で手を洗ったり、真姿の池の神社にお参りしたり、地元産野菜スタンドを覗いたり、お鷹の道の水辺にはカラーが綺麗に咲いていました。



天候に恵まれ、参加者やスタッフにも恵まれ、楽しく無事に散策会を終えることができました。ありがとうございます。さまざま反省点もありますので、いただいた参加者アンケートを共有して、来年もより楽しいイベントを企画していきたいと思っています。

森でモリモリ遊び隊



屋台へいちもくさん！景品やルールに楽しい工夫がいっぱい。どのお店も大繁盛でした。
11月11日 秋の森遊び ダボスの丘を越え、落ち葉とどんぐりたっぷりの秋の森へ。至る所に落とし穴が出現し、ドキドキの森遊び。ブランコや一本橋、秘密基地も素敵でした。



念願の「お茶屋」。どんどん上手になるお手前が大好評でした。



楽しい景品がいっぱいだった、くじ引き屋さん。お客さんもニコニコ。



常に行列だった、わたあめ屋さんと、ザラメ袋が完売！



頑丈な船着き場がある森の秘密基地なんて、素敵でしょ。



たっぷりの落ち葉は、落とし穴を隠す、絶好の材料でした。



森中に、たくさんの遊びが生まれ、魅力を発表しきれないほどでした。

フォレストキッズ



10月6日 秋の恵みを探しにトトロの森へ・・・ 帰り道、バケツをひっくり返したような雨でみんなずぶ濡れ。そんな雨を楽しむ子ども達。雨の写真がないのが残念！
10月27日 智光山公園の動物園やアスレチック遊び バラ園では、花びらも拾いました。
11月24日 芋掘り クマさんの畑で、大きな芋を掘り、焼き芋をしました。



秋の散策
鳩待神社～八国山



八国山～北山公園の川で濡らさないように遊んだのに…大雨！



智光山公園のアスレチックで遊びました



智光山公園の動物園での癒しのひととき。優しい気持ちに。



誰よりも大きいお芋を掘ろうと、一生懸命！



畑がきれいになれば芋が焼ける！

2012 年評価会を実施しました

やまぼうし自然学校スタッフと会員 35 名が集まり、今年の活動の振り返りと来年への方針を話し合う長野校の評価会を実施しました。毎年この時期に実施しています。今年は「リスクマネジメント」にねらいを絞りました。

12 月 16 日、17 日 @安藤百福記念自然体験指導者養成センター
(東京校は 12 月 21 日、22 日 @高尾わくわくビレッジ)



体験学習のひやりはっと・事故記録を元に作成した「年間安全報告書」を共有し、グループワークを実施しました。講師は、Adventure Safety Japan 主宰の濱谷弘志氏。2012 年の事例と学校からの評価をもとにした問題点の洗い出しと改善策の提案をテーマとし、活発な意見交換が行われました。「安全の文化をつくる」という濱谷氏のアドバイスを土台に、今回出された意見を練り生かすことが来年への課題です。特に、「記録の共有あつての対策」という意見からは、日ごろの積み重ねの大切さを痛感しました。

すべての活動が、会員のみなさんの知恵と協力の上に成り立つやまぼうしです。「様々な角度から意見交換ができ、とても充実した時間だった。」という感想を活力に、来年も一層安全で楽しいプログラム提供をしていく気持ちを新たにしました。

文・瑞慶覧明子

2012 年度総会を開催します

2012 年度総会を以下の日程で開催いたします。やまぼうし自然学校の活動をよりよいものに発展させていくため、議決権のある正会員の皆さんはもちろん、賛助会員、インタープリター会員の方も傍聴できますので、ぜひご参加ください。また、正会員として、共に運営にお力を貸していただきますようお願いいたします。

とき 2013 年 2 月 11 日 (月・祝)

ところ 上田情報ライブラリー 会議室 (上田駅前ビル パレオ 2 階)
上田市天神 1-8-1 電話 0268-29-0210

議題 2012 年事業報告、2013 年事業計画 など

なお、総会終了後に同じ会場で、ミニ講演会またはクラフト研修会を予定しております。内容など、詳細が決まりましたら、またご案内いたします。

やまぼうしインプリ発信

やまぼうし自然学校インタープリター 西牧 美二



上高地は素晴らしい自然が残されている場所です。私は、菅平高原での活動に加え、やまぼうし自然学校が業務委託を受けている上高地白樺自然学校で、上高地ガイド協議会認定ガイドとしてガイドをしています。

先日、ガイドをしていて、お客様をご案内するだけでなく、これからもこの自然を大切にしていける事、これもガイドの仕事だと強く感じた出来事がありました。10 月 27 日に、障害のある子どもたち 6 名と指導員の方を大正池から河童橋までガイドをさせていただいた時のことです。子どもたちは普段、山梨県の障害児福祉施設「天使のおもちゃ図書館はばたき」に通っています。子どもたちの障害は、ひとりひとり様々でした。

出発時に挨拶をした時、まず子どもたちの輝いたまなざしに感動しました。私は二人の子どもと手をつなぎ、歩き始めました。自然の中で木に触れたり、水に手を入れたりすると、とても楽しそうな顔で私を見上げてニコニコして喜んでくれました。自然の中で多くの事に感動し、キラキラ輝いた笑顔は今でも忘れません。

ガイドが終了しお別れをした後も、子どもたちの様子が気になり、指導者の先生にメールをお送りしました。すると、担当の天野先生から素敵な返信をいただきました。



「指導員たちも、とても有意義な時間を過ごせたと子ども以上に喜んでいました。自然の中に身をゆだねる事の心地よさは、情緒の安定を引き出します。先日造形教室がありましたが、どの子どもも落ち着いて思い思いの絵を描き、色合わせを集中して行っていました。長い目で見ると、こうした活動の中で気持ちの緩め方を自然から学んでいるようにも思え、情緒のコントロールを行う療育の一役を担ってくれている様に思っています。又機会があればお会いしたいです。その節はよろしくお願いします。」

自然の中をゆっくりトレッキングすることで気持ちにゆとりができ、言葉や感情に出せない子ども達も心や体も落ち着くのだと思います。これからもガイドとして自信を持ち、多くの方と自然の中で楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。

【東京支部】森を楽しむ講座レポート

7年目を迎えた今年の首都圏の講座は、11月全コースが修了しました。昨年の2コースからさらに中級を増設し以下のような3コースで開催しました。

- ①森林インストラクター受験コース
 - ・・・森林インストラクター資格取得を目指す上級コース
- ②やまぼうしインタープリター養成コース
 - ・・・実技を中心としたやまぼうし自然学校でのインタープリターを目指す中級コース
- ③都内森めぐりコース
 - ・・・都内山手線内のグリーンスポットを中心にした身近な自然に親しむ入門コース

日本野鳥の会・安西英明氏を特別講演に招いたガイダンスに始まり、3月末より①②のコースを、4月中旬より③のコースを開講。昨年より開講の③森めぐりコースには、リピーターも含め今年も多く受講申込みがありました。

①受験コース、②養成コースは座学を都心のエコギャラリー新宿で、実技は黒川青少年野外活動センターほか、近郊の高尾山などで行いました。8月以降は長野県菅平ほかに泊りがけで遠征し、好評を得ました。9月に実施した長野県木曽での様子は以下、柳川氏の詳細レポートをご覧ください。

次年度も首都圏での【森を楽しむ講座】は3コースを設定し、より充実した内容で開催予定です。ご興味をお持ちのお知り合いの方にご紹介いただければ幸いです。

文・丹野雅之

- 森林インストラクター受験コース ■
- やまぼうしインタープリター養成コース ■

資格編

実践編

第13、14回は、9月8日、9日に長野県木曽で行いました。木曽御嶽山で有名な木曽は、江戸時代から徳川御三家尾張藩によって森林が管理統制されてきた場所です。森が、自然現象だけでなくそこにあるのではなく、長い人間の歴史によってつくられてきたということを知る2日でした。8日は、水木沢天然林の「原始の森コース」を歩きながら樹齢550年の巨大サワラに出会ったり、林内に無数にある水が生まれる現場を



見たりして源流を実感しました。水木沢天然林では新しく来年5月に「源流点到達の新コース」ができるので、次回は木曽川源流点に立てるかもしれませんね。午後は、森散策班とクラフト班に分かれ、クラフト班は中山道藪原宿に伝わる「お六櫓」に挑戦。ミネバリの木目がつやつやと磨き上げられたMy櫓を持って、「森散策組の友達に見せよ！」と自慢顔でした。

恒例の「去来荘」で楽しい一夜を過ごし、9日は赤沢自然休養林観察会。千本立天然林・奥千本天然林と、普段は入れない学術研究路を歩きました。樹齢300年のヒノキに囲まれ、人間の歴史の営みを感じながら、心も体も癒されてきました。ここは森林浴発祥の地です。最後に、伊勢神宮遷宮御用材の伐採跡の独特の切り株（「三紐伐り」という）を見ながら、思いは日本人と木の文化にまで及びました。昨年、通行止めの影響で実施できなかったこと、長野本校の講座と合同開催したこともあり、8日が28名、9日が39名と参加者が多く、活気があり充実した講座でした。

文・柳川 浩司

【長野本校】やまぼうし自然学校 インタープリター養成講座レポート

4月から始まったインプリ講座は11月14日（水）18日（日）で終了しました。菅平は早い冬の到来で、雪降中での「森林整備」「間伐材を使ったクラフト」を行いました。吐く息を白くしながら、財産区のヒノキの森で「やまぼうし流」の体験学習手法で実際に木を倒しました。木を伐る意義や、安全対策、体験時間の使い方などを知ってもらいました。



最後に講座についての感想を聞いてみると、「見過ごしがちな周りの自然が具体的な感動の対象となった」、「同じように野外活動に興味がある人たちと知り合えて大変うれしかった。年齢に関係なくお話が聞けるので楽しかった」、「戸外での活動が楽しいということが分りました」、「自然の楽しさを満喫できるだけでなく、皆で一緒に何かを成し遂げることの面白さを実感できました」、「森との付き合い方、楽しみ方を教えてもらい親しみが持てました」などなど、うれしい感想を聞くことができました。受講生の皆さんから、「忘年会をしよう！これからも2012期生として交流していきましょう！」との発案もあり、今後は楽しみな中で終わりました。来年度はどんな仲間が集まるのか楽しみです。

文・加々美 貴代



◆スキルアップ研修 開催予告◆

1月下旬以降に積雪時のリスクマネジメント講座を開催。詳細はHPでお知らせします。

やってみて！野外レシピ

〇● 豆腐との意外なコラボが絶品！ **豆腐みたらし団子** 〇●

■つくりかた

1. カッコよく火を熾し、お湯を沸かしておく
2. 手をよく洗い、絹ごし豆腐と白玉粉（**重量比** 豆腐4：白玉粉5）をよく混ぜる
3. ひと口の大きさに丸めて、沸騰したお湯でゆでる



4. 秘儀！野外で大量に焼き色つけ大作戦！を行う
（ ①網に団子を並べ、もう一枚の網で挟む
②片面をあぶり、焼き色をつける
③網で挟んだままひっくり返してもう片面も焼き色を付ける ）

5. 3個～4個ずつ、竹串に刺す
6. みたらしのたれを作り、つける

◆たれのレシピ（約8串分）◆

- | | |
|------|-------|
| ・醤油 | 大さじ2 |
| ・砂糖 | 80g |
| ・水 | 100cc |
| ・みりん | 大さじ1 |
| ・片栗粉 | 大さじ1 |

（おまけ）
けんかになるので、おかわり
の分は串に刺さない方が
おすすめです！



山の子たちの 海を知ろう！キャンプ

「海のない長野県の子供達に、山とは違う海の自然を感じてほしい！」というスタッフの想いから実現した海キャンプ。やまぼうしにとっても初めての試み。現地ではNPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センターの皆さんにご協力いただき、16人の子供達と神奈川県三浦市へ行ってきました。

貸し切りバスに揺られてドキドキわくわくの子供達は、東京タワーやスカイツリーを楽しみながら、念願の海へ到着！海が見えると「海だぁ～！すご～い！」と一目散に波打ち際へ走り出しました。海を見るだけでワクワクするのは子どもも大人も同じ。浜辺へ流れ着いた貝殻やビーチグラス、ヒトデなど夢中で宝物を拾い集めました。「この貝きれいだね」「向こうの方（水平線）に船が見えるよ」「ここ（砂浜）を掘ると下からどんどん水が出てくるの」「海ってなんかいいね～」と。海の楽しみ方は子どもによって様々。ひたすら波打ち際を走り続ける子、海はしょっぱいの



山からの水はしょっぱくないと水を味見する子、金銀財宝がいっぱいだ！と貝殻を拾い集める子、木を拾って作った釣竿で海釣りに挑戦する子。楽しみ方は様々でも、「ねえねえ、これ見て！すごい」と面白いことを教え合い、仲間と一緒に楽しむ姿を何度も見ることができました。テントを立てる時には、知っている仲間が初めての子に教えたり、展望台で大きな富士山を見た時には、交代で見えやすいところへ移動したりと、16人の仲間が、なんだか大きな家族のように見えました。

海辺でたっぷり拾った宝物は、水できれいに洗い、乾かしてフォトフレームを彩るパーツに早変わり。自分で拾った宝物をじっくり眺め、どんな貝なのかを調べながら作ったので、世界にひとつしかない素敵な作品になりました。



思い思いに海を楽しむ子供達は、目を大きく開き、手でいろいろなものに触れ、五感を使って楽しいことを夢中で探していました。山にはない海の魅力を体感し、少しでも子供達が“山と海のつながり”を感じるきっかけとなれば嬉しいです。海岸の大きな石のくぼみを見て『このくぼみ、上田の段々畑みたいだね』と言った子がいました。海にいてもふと故郷を思い出すとは…子供もってすごいなあ、と思う瞬間でした。

海を知り、さらに地元の山を思い、その良さに気付く。どちらも大切に思える子どもに成長してほしい、そして私達大人も子ども達と一緒に成長していきたいと感じた3日間でした。



志生塾、熟成中

春号のニューズレターで「志生塾」入塾を書いた。自然体験を担う立場から、日本の2045年構想を描き行動するネットワークだ。それから8ヵ月。

11月に塾生の有志メンバー4人で清里ミーティングに参加した。「理想のシゴト？自然学校職員の本音と未来像」というテーマでワークショップを開催。15人の参加者からの質問に本音トークで答えながら、これからの自然学校像を話し合った。「企業がこの分野に乗り出すと、自然学校は潰れちゃうんじゃないの？」と聞かれ、「これからは得意分野を生かす形で手を取り合う時代」と答えた。地域の団体、行政、企業、さらには地域外ともつながり、環境への負荷を減らし楽しく生きる知恵を絞りたい。

自然体験の強みは、どこでもフィールドになること。そして誰でも簡単にアクセスできること。街中空間に人が集えば、天然クーラーとヒーターでエコ活動に。経験の厚みで先生にも生徒にもなれる自由な教室と、そこで生まれる活動が、暮らしを一層豊かにする。

自然体験に欠かせない「安全」は、活動そのものの快適性を実現するが、防災、減災の取り組みにも直結する。そして、お金を生み出す仕組みを作ることが継続した活動と強いネットワークを可能にする。そんなことを考えながらここまで来た。

11月末、塾生10名が1泊2日の合宿に集い「2045年日本構想」を具体的に議論した。各自が活動を展開する上での指針となる「構想」だ。

浅間山をバックに
合宿にて



★卒塾フォーラム開催★

2月27日（水）19:00～（時間は予定）
国立オリンピック記念青少年総合センターにて、塾生による卒塾フォーラムを開催します。ひとりでも多くの皆様にお越しいただきたいと思っています。詳細は、追ってホームページに掲載します。
<https://sites.google.com/site/2012shisei/home>

文・瑞慶覧 明子

++++++会員と読者の交流ステージ++++++

やまぼうし自然学校インタープリタ会員 山口さんの素敵なお宿

◆ **ダボスの丘リゾート** ◆ 右のお二人が山口さんご夫婦です→

ベルギー料理&ビールと癒し空間が自慢の、大人の隠れ家。愉快的な山口さんご夫婦とのおしゃべりの楽しさも、スタッフお墨付きです！

上田市菅平高原 1278-1186

電話 0268-74-2777 メール info@sugadaira-resort.com

HP <http://sugadaira->



イベント情報

やまぼうし自然学校の会員の方は・・・

◆長野本校イベント 毎回参加費10%割引

◆首都圏イベント 毎回参加費10%割引！さらに、3回参加で次回50%割引

♪ スノーキャンプ in 信州 ★ 菅平高原 ♪

「やってみたい！」を大切に、アルペンスキーも雪遊びも楽しむよくばりプランです。やまぼうし自然学校と宿泊施設、24時間寄り添うキャンプアシスタント。三者の万全の協力体制で初めてのお泊り、初めてのスキーでも安心です。（主催：長野県旅行業協会）

日程	⑤ 12月26日（水）～29日（土） ⑥ 1月4日（金）～7日（月） ⑦ 3月24日（日）～27日（水） ⑧ 3月27日（水）～30日（土）
宿泊	全泊、菅平高原内の宿泊施設に泊まります
集合・解散場所	新宿駅または菅平高原
募集	30名
対象	小学1年生～6年生、中学生
参加費	49,500円（食事、宿泊、指導費込み、レンタル別途） ※菅平高原集合解散の場合 40,500円
お申込み	長野県学習旅行誘致推進協議会公式ホームページ または、やまぼうし自然学校へ申込書を請求
申込締切	各コースの開催日1週間前

長野本校



♪ 冬のいつでもガイド ♪

●スノーシュー ●ネイチャースキー ●森のクラフト

寒い冬だからこそ、楽しいことがいっぱい。白銀の世界を楽しむもよし、室内でぬくぬくほっこりするもよし。都合により、催行できない日もありますので、事前に必ずご予約ください。1名様より催行します！

日にち	1月～3月（積雪時）の希望日
時間	①9:30～11:30 ②13:00～15:00
集合解散場所	上田市菅平高原 やまぼうし自然学校事務所
参加費	小学生～大人 1人2,000円 幼児無料 ※保護者の同伴が必要です
申込締切	実施希望日の3日前まで

長野本校

♪ 彩湖 冬鳥&自然観察会 ♪

都心近くにありながら、豊かな自然にあふれた彩湖周辺で、冬鳥ウォッチングと自然観察を楽しみます。あったかアウトドアランチもお楽しみに。

日にち	1月26日（土） 9:00～15:00 ※雨天延期 2月2日（土）
集合場所	JR線 武蔵浦和駅改札 ※自家用車でお越しの方は 9:30 現地中央駐車場
参加費	18歳以上 4,200円 （ガイド料、資料代、アウトドアランチ代） ※双眼鏡貸出あり
募集人数	20名（先着順） ※バス代自己負担

東京支部

♪ スノーシューレース&雪上ハイク ♪

やまぼうし自然学校は、27日のスノーシューツアーのガイドを担当します。

日にち 1月26日(土)、27日(日)

開催場所 菅平牧場&奥ダボスノーパーク

長野本校共催

※詳細は、同封のチラシをご覧ください

♪ スノーシューハイク in 根子岳 ♪

雪が締まって歩きやすくなる残雪期のお楽しみは、やっぱり恒例の根子岳スノーシュー！もちろん帰りは、スリル満点ソリ滑り。かんじき、山スキーでの参加もOKです。

日にち 2月24日(日) 8:00~14:30

集合解散場所 やまぼうし自然学校 事務所

参加費 大人 2,000円、小中学生 1,000円

※スノーシューのレンタルは、別途レンタル代 1,000円が必要です

申込締切 2月20日(水)

長野本校

♪ 手前味噌づくり ♪

大豆と麴と塩とみんなのおしゃべりで、おいしい手前味噌ができていきます



日時 3月3日(日) 10:00~14:30

場所 上田市中央公民館 調理室

参加費 1セット(約3kg) 3,000円(指導料、大豆・麴・塩代込み)

※1セットあたりの調理人数は問いません ※大豆を持参の方は2,000円

申込締切 2月20日(水)

長野本校

♪ ジビエを楽しむワイルドランチ ♪

森の恵みのジビエ(狩猟でしとめる、野生鳥獣の肉)を味わいながら、森とのつながりを語り合いませんか。午後はお楽しみワイルドクラフトづくりです。

日にち 3月20日(水・祝) 10:00~15:00

集合解散場所 やまぼうし自然学校 事務所

参加費 大人 3,000円、小中学生 2,000円、幼児無料

申込締切 3月13日(水)

長野本校

♪ やまぼうしウインターキャンプ ♪

積む、滑る、固める、掘る、投げる……。アイデアが形になるおもしろさがいっぱい。雪をキャンプ仲間と一緒に作り上げる雪遊び三昧の3泊4日。ソリ滑り、雪の王国づくり、雪の森探検、雪原ティータイム、お土産クラフトづくりなどなど。

日程 3月30日(土)~4月2日(火)

宿泊 菅平高原内の宿泊施設

集合・解散場所 菅平高原または池袋駅

募集 30名

対象 小学1年生~6年生、中学生

参加費 35,000円(食事、宿泊、指導、資料、保険込)

※池袋からご参加の方は、別途交通費 3,000円程度が必要です

申込締切 3月14日(木)

長野本校



スタッフよりひとこと



瑞慶覧明子(すけちゃん)

須坂市との音楽交流イベントで訪れた漁師町三浦市は、温かかった。網元の家での夕食は、かじきの胆とダイコンが濃厚な海一色。お酒とリズムを愛するミュージシャンが御礼にと豪快なリズムを叩き、宴は終了。人が集う場所には美味しい食あり、笑いあり。外を知るって財産だ。海と人の豊かなつながりは、自分の新たな暮らしを考えるきっかけをくれた。



佐藤明希(あっさい)

国指定重要無形民族文化財の霜月祭に参加した。神々の面をつけた氏子が舞い、見ている人に煮えたぎるお湯を手でかける。無病息災・五穀豊穡を願う祭と、袂からずっと伸びる高齡の氏子の手に刻まれた、彼の歴史が伝わってきた。万物の構成要素と言われる、火・土・水・金・風そして木が揃った空間が心地よかった。



西澤純子(じゅんじゅん)

海キャンプで見た三浦の海。イルカスイミングのガイドとして海で活動していた頃もあったのに、久々の海は初めて見えたことがたくさんあった。子ども達と一緒に遊んだからか、今までとは違う見え方。帰って長野で見た山はさらに魅力的に感じた。いくつになっても刺激や発見がたくさん。自然の魅力は無限大。



吉岡明美(けみちゃん)

つい最近「ガラケー」という言葉を知りました。何を隠そういまだにガラケーユーザーな私です。フェイスブックやスマホが当たり前の世の中で、コミュニケーションは益々手軽になってはいますが、やはり顔と顔を合わせて会話をする、という事に勝るものはないと思います。これからも、会いに行きます。



保母裕美(ほぼちゃん)

長女が初の海キャンプに参加。同級生4人と遊ぶことが楽しみだったのですが2人は体調悪く不参加。残る2人でべったりかなと思っていましたが、一学年上のお姉さんたちと楽しい時間を過ごしたようです。新たな成長です！



石川順子(じゅんこさん)

ご近所のアオギリ、ハクモクレン、我家のヤマモミジが大量の葉を落とし始め、落葉掃きの毎日。細い路地や猫の顔ほどの庭でも今朝は大袋に三つ。この地で半世紀、樹の生長に伴ってハクモクレンなどお皿になりそうな大きさ！彩りもカタチもさまざまな落葉をかき集め、下町も秋深し。



仲川好乃(よっちゃん)

私の住む地域の小さな小さな公園で、数名の子どもたちが落ち葉掃きをしていました。風で歩道に落ち葉が飛んでは危ないからと・・・高齡者の多い地域です。優しい気持ちが嬉しいですよ。



長谷川功(はせじい)

例年より積雪の早い菅平。スキー場はニンマリ！外回り担当の私は渋い顔！それでも25年度に向けて、新割り、炭焼きを頑張る長者です。炭は青竹クーヘン約150名分確保！燻製の山桜も新規確保しました。体験学習の森のピニールハウスの支柱も完了。次の繁忙期もど〜んと迎え撃ちますよ。乞うご期待！